

令和7年度

4月

あんぜんだより

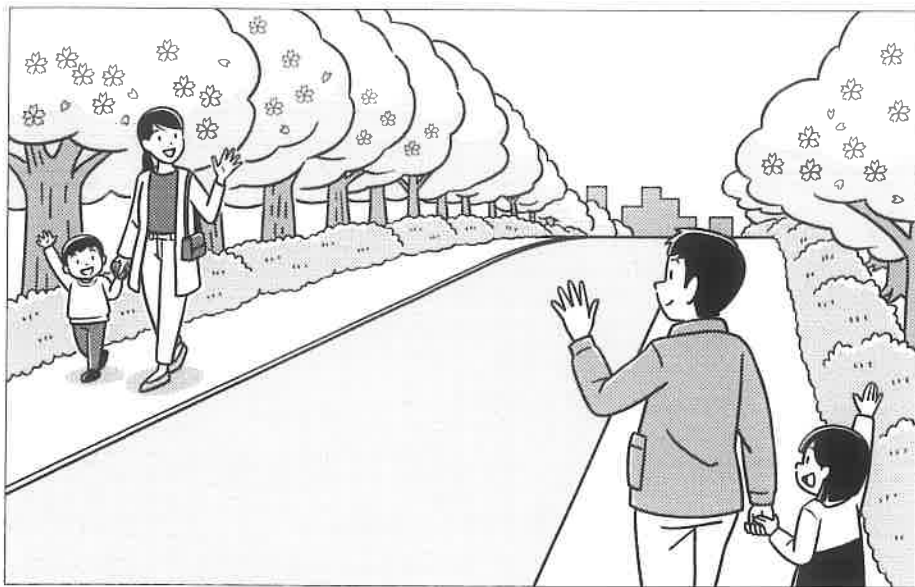
社会福祉法人
明の守福祉会



毎日を安全に過ごしていくために 大切な約束を習慣づけましょう

4月になりました。お子さまの入園、進級おめでとうございます。これから始まる新しい毎日を安全に過ごすためには、いろいろな約束事を身につけ、実践していくことが大切です。これから1年間をかけて、一緒に学んでいきましょう。

まいにち あんぜんに すごそうね



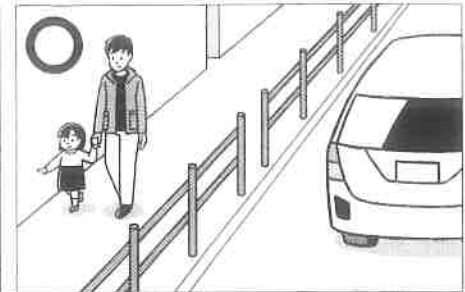
しがつになって あたらしい せいかつが 始まったね。
これから いちねん かけて みんなが あんぜんに すごして
いく ための いろいろな やくそくを おぼえて いこうね。

保護者の方へ 毎日を安全に過ごしていくための基本となるのは、道を歩く時の約束を守ることです。幼児が外出する際は、必ず保護者が同伴すること。子どもとしっかり手をつなぎ、目を離さないようにしてください。道幅いっぱいには広がって歩かず、歩道と車道が分かれている道では歩道を、そうでない道では白線の内側か、道の右端に寄って歩きます。道を渡る時は、必ず横断歩道を渡る、曲がり角や交差点では手前で立ち止まって安全確認します。保護者の皆さんが、安全・安心の良い手本となる姿を、子ども達に見せていきましょう。

みちを あるく ときの やくそく



○ おうちの おとなの ひとと
てを つないで あるく。



○ かどうか みちの はしを
みぎに よって あるく。



× みちの はば いっぱいに
ひろがって あるかない。



○- てを たかく うえに あげて
おうだんぼどうで わたる。



○ まがりかどや こうさてんでは
とまって さゆうの あんぜんを



× かならず てまえで いちど
たしかめてから すすむ。

5月号では「公園で遊ぶ時のルールやマナー」について取り上げます。